

# 沖縄戦を生き抜いて

## 小澤高子さんの記録

8歳で沖縄戦を体験し、戦後はたくましく、明るく生き抜いてきたひとりの女性のオーラル・ヒストリー

京都府立大学共同研究員

奥谷三穂 著

四六判ソフトカバー164頁

本体 1,400円

ISBN978-4-8295-0869-5



京都新聞 2023年6月22日付

小澤高子さんは1937年サイパン生まれ。5歳の時沖縄県糸満市に移る。1945年の米軍上陸後、家族とともに捕虜となり、収容所を転々とする。戦禍を生き抜いた戦後は大阪に移住し結婚。様々な交流の中で、戦争でとぎれた絆をつなぎ直しながら生きてきた。京都在住。

小澤さんの幼少期から現在までを丹念に聞き取りし読みやすい文体

著者による沖縄戦のわかりやすい「解説」と資料も充実



オリオン座のスターたち。演じているのはみんな捕虜 (沖縄県平和祈念資料館所蔵)



牧港捕虜収容所での米兵と子どもたち (大竹清太郎さんの写真)

### 第1部 誕生から終戦まで

サイパンから沖縄へ

命の恩人

米軍捕虜収容所

### 第2部 戦後の暮らしから今日まで

沖縄から大阪へ、そして京都へ

命の恩人との再会

「なわの会」での出会いと交流

私に元気をくれた人たち

伝えたいこと

### 第3部 解説と資料

1. サイパンをはじめ南洋群島の戦史について
2. 沖縄戦について
3. 『肝ぐりさ沖縄』(なわの会)からの戦争証言
4. 大竹清太郎の収容所ノートから
5. 沖縄の戸籍について
6. 北霊碑について
7. 京都沖縄県人会会長だった津覇實雄氏と津覇正子氏の琉球王朝とのつながり

小澤高子の年表・歴史・主なできごと

小澤高子の家族の系譜図

- 『避難したガマで肺炎になった自分を助けてくれた衛生兵のこと』
  - 『捕虜たちが劇団をつくって公演した「オリオン座」の話』
  - 『高校生の時、美空ひばりの沖縄公演を見に行った話』
  - 『新しい戸籍を取得して大阪に移住して結婚』
  - 『戦争で生き別れた父や、あの衛生兵との再会』
- ……………さまざまなエピソードが満載の一冊

11月中旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 10月31日(火) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033  
東京都文京区本郷3-3-13  
http://www.fuyoshobo.co.jp  
TEL. 03-3813-4466  
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
沖縄戦を生き抜いて		
11月新刊 本体 1,400円	部	